

## 2018年度ジュニア大会要綱

### 1. 参加資格

2018年度稲城市サッカー連盟加盟の4種チーム

### 2. 競技規則

以下に特に記載の無い場合は、日本サッカー協会2017/18年度『サッカー競技規則』に準ずる。

警告の累積は当日のみとし、2枚で退場とする。

退場者については次の試合1試合のみを出場停止とする。

### 3. 試合時間

1年生：10分ハーフ（インターバル3分）

2年生：12分ハーフ（インターバル5分）

3年生：15分ハーフ（インターバル5分）

### 4. 試合

別途定める各学年ごとの組み合わせ表に基づき、リーグ or トーナメントにより優勝以下を決定する。

試合の成立について、試合開始時に7名が出場している状態であること。試合中にけがなどにより6名以下となった場合その試合は続行する。

試合が不成立となったときはその試合を「5:0」（リーグ戦）とみなす。

リーグ戦の順位については、以下にて決定する。

勝ち点の扱い 勝：3、 引分：1、 負：0

順位の優先順位：①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④直接対決の結果 ⑤トーナメントにおいて同点の場合はPK戦により決定する。各3名。以降サドンデス。

### 5. グラウンドのサイズ

別途定める「グラウンドサイズ」による。（総合Gのライン引きは大会運営チームが体育館および運営会社に依頼する）

### 6. 会場運営

(1)会場運営のチームは各学年ごとの組み合わせ表に記載のチームが担当する。

(2)各チーム選手・父兄の集合については第一試合開始1時間前(総合Gは 8:45)以降とする。

当日試合のあるチームの指導者については第一試合開始1時間半前(総合Gは 8:30)に集合し、全チームの協力によりグラウンドの準備を行う。

ただし、午前・午後で試合が分かれている場合は午前に試合のあるチームだけでよい。午後みのチームは最後の片づけまで残る。

(3)会場運営チームの役割(各日2チームで運営に当たるのでチーム間で分担可)

- ① 会場入り口の鍵を第一試合開始1時間30分前に開場する。(総合G以外)
- ② 当日の試合進行表をA3に拡大し、掲示する。
- ③ 審判・本部要員用に水などを用意する。
- ④ 試合進行表に試合結果・審判チームを記載し、少年部長に報告する。
- ⑤ 試合終了後、全チームの退出後グラウンド状況を確認し、施錠する。
- ⑥ 南多摩Gの石灰の残数が3袋以下の場合は少年部長に連絡する。

7. 出場チームの構成

別途定める「チーム登録条件」を参照。

8. ベンチ入り

選手の人数制限は設けない。スタッフは2名以上3名以内とする。応援の父母とは明確に分離する。

9. 交代

「自由な交代」とする。

10. ボール

ボールは4号縫いボールとし、「0.6kg/cm<sup>2</sup>」に調整したものを当該チームが持ち寄る。(検定球)

11. ユニフォーム

フィールド選手・GKともに正副(原則としてシャツ・パンツ・ストッキングとも)を用意し、それぞれが容易に識別できるものであること。色については黒のパンツ・ストッキングを認める。

12. その他

疑義が生じた場合は本部に提起し、出場チーム間で確認を行う。

以上

## 1 年生の部特別ルール

1. コートサイズは 40m×28m とする。
2. センターサークルは半径 5m
3. ゴールエリアはゴールポストから半径 5m
4. PK はゴールライン上のセンターから
5. ゴールキックはエリア内にボールを置いて行う。
6. ゴールキック時には相手チームは 5m 離れる。
7. スローインは 1 度目は指導して再度行わせる。
8. オフサイド・バックパスは取らない。
9. フリーキック時には 5m 離れる。

以上